

新任式・始業式



新任職員代表の言葉（教頭）

全校生徒の皆さんの凛とした頼もしい姿と眼差し、生徒会長の温かく力強い挨拶に歓迎され、「チーム袋井南中」の仲間入りをすることができました。

袋井南中は小高い丘の上に立ち、眼下には6つの保育園・こども園と高南小・袋井南小があります。この南の丘の頂は、袋井南中卒業という15歳のゴールであり、園児や小学生にとっての目標・憧れです。新任式での態度は、正に憧れに相応しい姿でした。

本年度は、袋井南中「創立50周年」の大きな節目の年にあたります。50年の歴史と伝統の重みをずっしりと感じています。全校生徒の皆さんと教職員、そして私たち新任教職員が一丸となって、生徒会スローガンである「共創」よりよい袋井南中を「共に」「創り上げて」いきましょう。

校長の話

令和6年度の袋井南中は「ウェルビーイングの向上」を目指した教育活動を行っていきます。「ウェルビーイング」とは、身体的・精神的に良好で、幸せや生きがいを感じられる状態を意味する言葉です。この1年間、南中生が幸せや生きがいを感じて生活できることはもちろん、他者や家族、そして地域社会にも幸せを与えられるような行動ができるようになってほしいと思います。



「ウェルビーイング」な状態に近づくための魔法のキーワードを4つ紹介します。

- 一、「やってみよう」 夢や目標を持ち、その実現に向けて、わくわくしながら主体的に頑張ろうとする姿勢のこと。
- 二、「なんとかなる」 「失敗は成功のもと」「どんなことがあってもなんとかなるだろう」という前向きさや楽観性をもつこと。
- 三、「ありのまま」 人の目ばかり気にしたり、人と自分を比べすぎたりするのではなく、自分が好きになり、自分らしさを生かして生活すること。
- 四、「ありがとう」 身の周りの人とつながりを持ち、人を喜ばせたり、人に親切にしたり、感謝したりすること。

本年1年間を4つの期間に分け、キーワードにちなんだ活動を重点化していきます。

4～6月「やってみよう」season 7～9月「なんとかなる」season
10～12月「ありのまま」season 1～3月「ありがとう」season

今年は南中創立50周年を迎える記念すべき1年となります。昨年既に素敵なエンブレムも完成しました。今年行われる行事は創立50周年を意識したものにしていきたいですが、生徒の皆さんからも50周年に向けてやってみたいことなどがあれば、生徒会や委員会、学級や学年、部活動単位、あるいは個人でも「やってみよう」の精神でぜひ行ってみてください。

「Wellbeing」を目指し、袋井南中は創立50周年の物語を歩み始めました！

「やってみよう」「なんとかなる」「ありのまま」「ありがとう」が合言葉です。